

「薬と健康の週間」を受けて 保健師訪問を行います

年齢を重ねると、複数の病気を持つ人が増え、受診する医療機関や服用する薬の数も多くなり、知らないうちに薬のもらいすぎや飲みすぎになっている人がいます。そのような方に対して、保健師が訪問し健康状態を確認します。

薬が増えることが危険につながることもあります

必要以上に薬を飲みすぎることにより薬の本来の効果が出なくなるだけではなく、身体に負担がかかったり、副作用が出たりすることがあります。また薬代を増やすことにもなります。

薬のもらいすぎを防ぐために

- ☐ お薬手帳は1冊にまとめて、受診時に必ず持参しましょう。
- ☐ かかりつけ医・かかりつけ薬局を選びましょう。



昭和村では、医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）をもとに、薬のもらいすぎや飲みすぎになっている可能性のある国民健康保険に加入されている方などに、お電話や訪問させていただきますのでご協力をお願いします。



お問い合わせ
昭和村役場 健康福祉課 健康係
TEL : 25-3285